

平成 25 年度 兵庫県社会福祉法人経営者協議会事業報告

平成 25 年度は、社会保障制度改革国民会議の報告書が出され、将来に向けた持続可能な制度の在り方に関する方向性が示された。それに関連して、介護保険制度では地域包括ケアシステムの構築と制度の持続可能性の確保を柱とした意見書が取りまとめられる等、次期改正をにらんだ動きがなされた。また、少子化対策では、子ども・子育て支援新制度の実施に向け、子ども・子育て会議で具体的な施策の検討が始められる等、その準備が着実に進められた。

また、昨年度より議論のあった生活困窮者自立支援法が成立され、何らかの生活課題を抱えた人々への自立支援策の提供主体として、社会福祉法人には大きな期待が寄せられている。

一方で、規制改革会議等での社会福祉法人への相次ぐ批判の声を受け、社会福祉法人の在り方に関する検討会が設置され、経営情報の公開・地域貢献・ガバナンス等の法人経営に関する幅広い議論が展開された。

そこで本会では、法人経営トップセミナーや例会、理事長のための経営講座等を開催し、今日的な経営課題に関する学びの機会を積極的に設けた。また、地域福祉推進会議では、昨年度に引き続き、社会福祉法人の地域貢献の取り組みをより一層普及させていくための方策を検討した。

以下に具体的な活動内容を報告する。

1. 研修

会員が経営者としての倫理観を養い、法人内外の環境を知り、マネジメントのスキルを身につけるため、一層の研鑽を図ることのできる機会を提供した。

事業名	内容	時期等
① 法人経営トップセミナーの開催	<p>社会福祉法人が目指す方向性や情勢への対応課題について知見を深めるためにセミナーを開催した。 テーマ「社会福祉法人を支える福祉“人財”」</p> <p>基調講演「福祉人材確保・育成の現状とこれから」 講師：厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室長 武内 和久氏</p> <p>課題提起「福祉人材確保・育成に関する現場からの報告」 提起者：社会福祉法人勝原福社会常務理事 梅野 高明氏</p> <p>パネルディスカッション 「福祉“人財”で経営力を高める～福祉サービスの質の向上のために～」 パネリスト：厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室長 武内 和久氏 株式会社リクルート HELPMAN! ●JAPAN 担当 門野 友彦氏 社会福祉法人こうほうえん副理事長 廣江 晃氏</p>	<p>12月3日 ANAクラウンプラザホテル神戸 参加者：163名</p>

	<p>社会福祉法人南光社会福祉事業協会 理事・施設長 大塚 晋司氏 コーディネーター：日本社会事業大学専門職大学院特任教授 田島 誠一氏</p>	
② 近畿ブロック セミナーの共 催	<p>これからの社会福祉法人のあり方について研究協議 を行うことを目的として、近畿各府県経営協と共催で近 畿ブロックセミナーを開催した。(担当：和歌山県)</p>	<p>2月25日 ダイワロイネットホテル和歌山 県内参加者：11名</p>
③ 青年協議会活 動への支援	<p>次代の経営者育成支援の一環として、青年協議会活動 支援（30万円助成）を行った。 ＜第1回定例研究会＞ テーマ「経営計画で組織風土を変えよう！～改めて考え る、その意義と効果～」</p> <p>講義「社会福祉法人における経営の“営み”」 講師：全国社会福祉法人経営者協議会経営対策委員会 副委員長 谷村 誠氏</p> <p>実践発表・意見交換 発表者：社会福祉法人あそう法人本部総務課長 足立 崇宏氏 社会福祉法人愛児会ほそだ保育園副園長 井塚 啓文氏</p> <p>進行・解説：兵庫県立大学経営学部教授 當間 克雄氏</p> <p>コメンテーター：全国社会福祉法人経営者協議会 経営対策委員会副委員長 谷村 誠氏</p> <p>交流会</p> <p>＜第2回定例研究会＞ テーマ「現場での事故・苦情にいかに対応するか～リー ダーとしての心構え・考え方を学ぶ～」 講師：株式会社インターリスク総研上席コンサルタント 砂川 直樹氏</p> <p>交流会</p> <p>＜視察研修＞ 視察先：社会福祉法人石巻市社会福祉協議会災害ボラン ティアセンター（宮城県） 社会福祉法人ライフケア赤井江（宮城県）</p>	<p>年間 10月 9月27日 県福祉センター 25名</p> <p>2月18日 県福祉センター 60名</p> <p>11月26日～27日 12名</p>
④ 理事長のため の経営講座	<p>○第1回 テーマ「財務管理における経営者の責務」</p>	<p>7月19日 83名</p>

	<p>講師：株式会社経営開発センター福祉経営部部长 野崎 悦雄氏</p> <p>○第2回 鼎談「社会福祉法人の内部留保問題を紐解く」 登壇者：厚生労働省介護事業経営委員会委員 千葉 正展氏 全国社会福祉法人経営者協議会介護保険事業 経営委員会委員長 平田 直之氏 兵庫県社会福祉法人経営者協議会副会長 谷村 誠</p> <p>講演「社会貢献事業から社会福祉法人の公益性を考 える」 講師：大阪府社会福祉協議会老人施設部会社会貢献事業 推進委員会委員長 奥田 益弘氏</p> <p>○第3回 テーマ「新会計基準における経営者の目配せすべき視 点」 講師：株式会社経営開発センター福祉経営部部长 野崎 悦雄氏</p>	<p>10月18日 101名</p> <p>1月17日 85名</p>
--	--	---

2. 調査研究

会員法人が将来的に直面する経営課題を解決できるよう調査研究に取り組んだ。

事業名	内容	時期等
⑤ 地域福祉推進 会議	<p>社会福祉法人の地域貢献の取り組みについて、調査、 分析、事例収集、現地ヒアリングなどを行い、より一層 取り組みを普及・発展させていく方策を検討した。</p> <p>○第3回</p> <p>○第4回</p> <p>○第5回</p> <p>【現地ヒアリング】</p> <p>○基督教日本救霊隊神戸実業学院</p> <p>○かがやき神戸</p> <p>○大阪府社会福祉協議会社会貢献推進室</p> <p>○いたみ杉の子</p> <p>○敬寿会</p> <p>○南光社会福祉事業協会</p> <p>○ほっとスマイル</p> <p>○神戸光有会</p>	<p>4月16日 6名</p> <p>8月26日 4名</p> <p>2月4日 8名</p> <p>4月4日</p> <p>6月25日</p> <p>7月4日</p> <p>7月31日</p> <p>9月3日</p> <p>9月13日</p> <p>10月1日</p> <p>10月2日</p>

3. 経営基盤強化

会員法人が抱える日々の経営課題に対応するため、各種事業を実施した。

事業名	内容	時期等
⑥ 社会福祉事業 経営相談室への 運営協力	多様な経営課題の解決に向け、県社協社会福祉事業経営相談室の運営に協力した。	年間 457件
⑦ 福祉の就職総合 フェアの共催	福祉人材の確保・定着に向けて、福祉の就職総合フェアを共催した。	第1回：6月30日 神戸国際展示場 参加者：735名 出展：170法人 第2回：3月1日 神戸サンボーホール 参加者：532名 出展：138法人
⑧ 自主監査事業 の実施	会員法人の適正な会計管理体制の整備を推進するため、公認会計士の指導に基づく自主監査事業を実施した。	年間 2法人
⑨ 社会福祉法人 運営に関する 意見交換会の 開催	これからの社会福祉法人のあり方について協議することを目的として、兵庫県・神戸市・姫路市・西宮市・尼崎市と意見交換会を開催した。	9月6日 県農業共済会館 19名

4. 情報

会員法人の経営基盤強化のため、社会福祉制度動向等をタイムリーに情報提供した。また、本会組織活動の透明化を図るため、取り組み内容を積極的に発信した。

事業名	内容	時期等
⑩ 制度・情勢など の情報発信	○月刊「経営協」の配布 全国経営協発行の月刊「経営協」を会員に配布した。 (全国経営協より会員へ直送)	年間
	○「経営協情報」の配信 全国経営協が随時作成する「経営協情報」を会員にメール送信した。(全国経営協より会員へ直送)	年間
⑪ ホームページ の運営	ホームページを活用し、本会組織、事業に関する様々な情報を会員内外へ広く発信した。	年間

5. 組織運営

県内の社会福祉法人の経営基盤を強化するため、積極的な会員拡大に努めた。また、各種会議で活発な議論を展開し、本会の円滑な運営を図った。

事業名	内容	時期等
⑫ 新規会員の加入 促進	新設法人・未加入法人に対して、研修機会等で入会案内を行い、本会への加入促進を図った。	年間 加入法人：313法人 前年度から5法人増

<p>⑬ 本会組織運営</p>	<p>○第 33 回総会 ≪総会≫ ＊議事 第 1 号議案 平成 24 年度事業報告（案）・決算（案） 監査報告 第 2 号議案 平成 25 年度事業計画（案）・予算（案） 第 3 号議案 会則の改正について 第 4 号議案 役員を選任について</p> <p>≪記念講演会≫ 「今後の社会保障制度の姿～社会福祉法人経営者の 見るべき視点～」 講師：神奈川県立保健福祉大学名誉教授 山崎 泰彦氏</p> <p>○第 225 回理事会 ＊議事 （1）平成 24 年度事業報告（案）・決算（案）について （2）平成 25 年度事業計画（案）・予算（案）について</p> <p>○第 226 回理事会 ＊議事 （1）平成 25 年度例会の年間計画について （2）社会福祉法人運営に関する意見交換会について</p> <p>○第 227 回理事会 ＊議事 （1）次年度事業方針について （2）法人経営トップセミナーについて</p> <p>○第 228 回理事会 ＊議事 （1）福島県相双地域の法人への介護職員の派遣について （2）第 34 回（平成 26 年度）総会について</p> <p>○例会 ・ 7 月 ・ 10 月 ・ 1 月</p>	<p>5 月 14 日 ANAクラウンプラザホテル神戸 出席者： 88 法人 表決書： 36 法人 委任状： 140 法人</p> <p>講演出席者：131 名</p> <p>4 月 19 日 15 名</p> <p>7 月 19 日 16 名</p> <p>10 月 18 日 14 名</p> <p>1 月 17 日 17 名</p> <p>7 月 19 日 83 名</p> <p>10 月 18 日 101 名</p> <p>1 月 17 日 85 名</p>
-----------------	---	---

	<p>○正副会長会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 ・第2回 ・第3回 ・第4回 <p>○監事監査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度事業報告・決算 	<p>4月5日 4名</p> <p>7月5日 2名</p> <p>10月11日 4名</p> <p>1月10日 3名</p> <p>4月11日 2名</p>
<p>⑭ 全国経営協との連携協力</p>	<p>○協議員等への就任・各種会議への出席 全国経営協協議員・各経営委員会委員に就任し、全国経営協の運営に協力した。</p> <p>○全国経営協ブロック会議を通じた提言 全国経営協主催のブロック会議（近畿）に参画し、会員法人の経営課題や本会の問題意識について意見交換を行った。</p> <p>○「東日本大震災復興支援活動」への協力 全国経営協が取り組む東日本大震災の被災地法人への復興支援活動に協力するため、下記の事業に協力した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別年会費 ・福島県相双地域の法人への介護職員の派遣 	<p>年間</p> <p>8月29日～30日 ダイワロイネットホテル和歌山 3名</p> <p>73法人 2,210,000円 10月～12月 11法人・18名</p>

平成25年度兵庫県社会福祉法人経営者協議会決算書

収支計算書

自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日

収入決算額 22,528,230 円

支出決算額 21,807,497 円

次年度繰越金 720,733 円

収入の部

(単位：円)

科	目	当初予算額	決算額	比較増減	備 考
1. 会費	1. 会費	14,810,000	14,840,000	30,000	313法人
2. 交付金	1. 交付金	4,605,000	4,605,000	0	全国経営協より(307法人分)
3. 事業収入	1. 参加費収入	860,000	912,000	52,000	法人経営トップセミナー、経営講座等
4. 雑収入	1. 雑収入	50,000	36,294	△ 13,706	自主監査事業手数料、預金利息等
5. 繰越金	1. 前年度繰越金	2,134,000	2,134,936	936	
合 計		22,459,000	22,528,230	69,230	

支出の部

科	目	当初予算額	決算額	比較増減	備 考
1. 運営費		4,706,000	4,691,876	△ 14,124	
	1. 事務費	506,000	493,262	△ 12,738	パソコンリース料・振込手数料・切手購入等
	2. 事務局運営費	4,100,000	4,100,000	0	事務局運営負担金
	3. 連絡調整費	100,000	98,614	△ 1,386	慶弔費等
2. 事業費		5,955,000	5,495,621	△ 459,379	
	1. 会議費	2,525,000	2,437,506	△ 87,494	総会、理事会、例会、法人運営に関する意見交換会等
	2. 研修費	1,942,000	1,824,319	△ 117,681	法人経営トップセミナー、経営講座等
	3. 調査研究費	572,000	330,451	△ 241,549	地域福祉推進会議
	4. 法人活動支援費	616,000	603,345	△ 12,655	自主監査事業、情報発信・入会案内・ホームページ等
	5. 青年協活動費	300,000	300,000	0	青年協活動助成
3. 分担金	1. 全国経営協分担金	11,590,000	11,620,000	30,000	全国経営協への分担金(会費307法人分)
4. 予備費	1. 予備費	208,000	0	△ 208,000	
合 計		22,459,000	21,807,497	△ 651,503	

貸借対照表
平成26年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債・純財産の部	
科目	金額	科目	金額 (円)
預金	7,727,171	未払金	21,438
未収金	15,000	預り金	0
		財政調整積立金	7,000,000
		繰越金	720,733
合計	7,742,171	合計	7,742,171

財産目録
平成26年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債・純財産の部	
科目	金額	科目	金額 (円)
預金	7,727,171	未払金	21,438
但馬銀行普通預金 (上筒井支店)	727,171	預り金	0
但馬銀行定期預金 (上筒井支店)	7,000,000		
未収金	15,000	負債合計	21,438
資産合計	7,742,171	正味財産	7,720,733

未収金明細書
平成26年3月31日現在

(単位：円)

相手先	金額	内訳
会員法人	15,000	自主監査事務手数料
計	15,000	

未払金明細書
平成26年3月31日現在

(単位：円)

相手先	金額	内訳
兵庫県社会福祉協議会	21,438	事務機器使用料等
計	21,438	